



Global Info

グローバル インフォ

THE HOSPITALITY PROJECT

Tea ceremony

Matcha (green tea), together with traditional Japanese sweets, didn't taste as bitter as I expected.



Mr. Mark Joseph Asis (right) & Mr. Jovic Nieto from the Philippines

It was very interesting to experience traditional Japanese culture in a tranquil atmosphere.

From the tea ceremony on Nov. 13, 2016 at Kirakutei



Mr. Ngiyen Huu Son from Vietnam

Tôi đã được học nghi thức uống trà đạo của người Nhật. Thật tuyệt vời. Mọi người rất thân thiện và nhiệt tình chỉ dạy cho tôi. Cảm ơn mọi người rất nhiều.
茶道の作法が学べてよかったです。皆さん熱心に、親切に教えてくれました。



From the Free Climbing Class on Nov. 27, 2016 at Sky Hall Toyota

Free climbing

Having lived in Toyota for only 8 months, I was delighted to visit Sky Hall Toyota for the first time with friends. It's a nice and comfortable facility. I met some friendly people and learned there are many parallels between rock climbing, as a sport, and life in general. Looking forward to returning to SH to check out other recreational activities in the future! Thank you.



Etegami Handwritten Postcard



Ms. Sahyuri Lalime from USA



I really enjoyed the Etegami workshop hosted by TIA volunteer group. You get to work on your own artwork and take it home at the end of the day! I love the simplicity and therapeutic nature of these traditional Japanese art forms.



From the Etegami lesson on Nov. 16, 2016 at TIA

The handwritten postcard consists of drawing images accompanied by short meaningful phrases. These are samples drawn by the lecturer.



Mr. James Johnson from USA



for foreign visitors has been launched in Toyota City!

おもてなし

プロジェクトはじまっています

The Toyota Citizen's Hospitality Council for Foreign Guests was organized this year to promote hospitality projects to welcome foreign guests. The council opened an English website, "Toyota English Guide"* which offers an exciting array of activities and cultural exchange programs for international visitors to the city to enjoy and, at the same time, learn about Japan.

*Toyota International Association coordinates this website as the office of the Toyota Citizen's Hospitality Council for Foreign Guests.

You can learn more about the cultural exchange activities on the website below

<http://www2.city.toyota.aichi.jp/guide/>

<Key words for search this site: "Toyota English Guide">





みんな
集まれ!

こども国際クラブ 第2期生募集します



こども国際クラブ ってなに?

2016年4月より、市内の小学4年生～6年生の児童30人を対象に、世界への理解を深めてもらうことを目的とした活動をとよたグローバルスクエアで開始。外国人ゲスト講師が、母国の文化、芸術、言語、歴史、社会、スポーツなどを参加体験型の授業で紹介し、子どもたちは楽しみながら異文化を学んでいます。また、全20回の活動を通じて、担任講師から、国際的なふるまいや英語でのひとことフレーズを学び、国際感覚を身に付けようと奮起しています。



リトルワールドで
世界を体験

いろいろな国の
あいさつを学ぶ

オーストラリアの
動物を知る



アメリカのゲーム
「フォースクエア」体験



イギリスの
食を知る



フランスの
ガレット・デ・ロワ体験



ベルギーの学校
について知る

ポーランドの
「ミコワイキ」を学ぶ



ドイツの
クリスマスを知る



ブラジルの
お祭りを知る



カナダと
ハロウィーン体験

どんなことを しているの?

「日本と外国の何が違うのかを知りたい」、「英語を話せるようになっていろいろなフレーズを覚えたい」など、世界に興味を持った子どもたちが集まり、この活動が始まりました。これまでに(12月現在)アイルランド、アメリカ、オーストラリア、イギリス、フランス、ベルギー、カナダ、ブラジル、ポーランド、ドイツ出身の講師が、記念日やお祭り、遊び、食文化、言語、学校、習慣など、講師の趣味や特技を活かした紹介を行いました。また、世界の文化体験を目的としたリトルワールド見学や、学んだ英語フレーズを活かした会話体験ブースを国際の日交流イベントで運営するなど、参加体験型の授業となるよう工夫を凝らしています。

このクラブの魅力は、実際に各国出身の外国人講師に触れることができる点にあります。1時間で一つの国を学ぶことは、その国を「知る」程度に留まりがちですが、より深く「理解する」ために、参加体験型の授業に「考える」要素を加え、自発的に興味を持つよう促しています。様々な文化に触れ、子どもたちが多様性に対する理解を深め、想像力を膨らませ、視野を広げるきっかけとなるよう、今後も取り組んでいきます。

2017年度 こども国際クラブに入りませんか?

2017年度のこども国際クラブが4月から始まります。リピーター、新規参加者ともに大歓迎です。

と き	2017年4月～2018年3月 日曜日 午後3時15分～4時15分 年20回
と ころ	とよたグローバルスクエア
対 象	市内小学4年生～6年生 ※みんなと協力して活動ができ、20回継続して参加できること。
参加費	5,000円/年
定 員	30人 ※30人を超える申込みがあった場合は、抽選で決定。
申込み	所定の申込書に必要事項を記入の上、3月7日(火)から21日(火)にTIAへ提出 (申込書はHPでダウンロードできます。FAX、Eメールでの応募不可、3月21日までにTIA必着で郵送可)

National Day ナショナルデーコーナー Corner

最近の
ナショナルデー
から

伝統的な歌唱法や、楽器演奏、民族衣装の披露など、講演以外のひと工夫が魅力的な、多彩な内容のナショナルデーとなりました!

||||| NEXT

2/12「中国」 3/12「シリア」

※ナショナルデーは日曜日、午後2時から開催しています。
予約、参加費不要で、どなたでも参加できます。また、講師も随時募集しています。



モンゴル
10月22日

～モンゴル遊牧民の伝統的な生活～

豊田市在住のモンゴル人講師とその友人が、民族衣装デールに身をつつみ、遊牧民の暮らし(ゲルの建て方、料理、暮らしの他、自動車で移動する現代的な一面など)を中心に紹介しました。さらには、伝統的な歌唱法「オルティンドー」の披露もあり、ナショナルデー初登場のモンゴルを盛り上げました。



ハンガリー
11月27日

～豊田市の若手音楽家によるハンガリーゆかりの音楽～

豊田市ジュニアオーケストラのメンバー11人が、ハンガリーにゆかりのある楽曲を紹介しました。楽曲が制作された時代背景や楽器の違い、楽曲の楽しみ方などの説明もあり、初めて聞く人でも楽しめる工夫に満ちた内容とともに、アンコールも含めた全9曲を、一糸乱れぬ演奏で披露しました。



ベトナム
12月18日

～ベトナムの旧正月と伝統文化～

豊田市外国人市民会議で委員として活躍する講師とその友人が、1月に迎えるベトナムの旧正月「テト」にちなみベトナムを紹介しました。ファッションショー形式でのアオザイ披露では、講師も含め全9着が登場し、気候や生活に根付いたアオザイの色や形について丁寧に解説しました。

Pick up!

TIA国際理解教育セミナーのひとコマから

第1回

未来に続く平和な社会を作るために私たちができることは何か?
～デトロイトの例から学ぶ～

【開催日時】 2016年7月1日(金)18:00～19:30

【参加者数】 52人

【講師】 トマス・J・スグルー氏



(デトロイト出身、ニューヨーク大学教授、歴史家)
[著書] The Origins of the Urban Crisis: Race and Inequality in Postwar Detroit
(訳書「アメリカの都市危機と「アンダークラス」」)ほか

2016年度第1回目のセミナーでは、豊田市の姉妹都市であるデトロイト市の今を知るセミナーを行いました。2013年に経済破綻を宣言したデトロイトの都市の崩壊について、一般に言われるような自動車産業の衰退といった理由ではなく、歴史をさかのぼった根深い要因、崩壊していった本当の理由、そのためにどうすべきなのかを、スグルー先生から学びました。新デトロイト市長のもとで推進されているデトロイトの危機を救う試みについてのスグルー先生の評価と、かつて製造業の都市として世界で最も栄えたデトロイトの「再生の鍵」への提案を知り、学術的分析に触れる機会となりました。参加者から出された質問は、講師の話を深掘りするようなものが多く、関心度の高さをうかがうことができました。



第2回

難民ってなに?
～世界の難民、日本の難民～

【開催日時】 2016年11月19日(土)14:00～16:00

【参加者数】 26人

【講師】 ネパール出身 K.C. ディバック氏
特定非営利活動法人名古屋難民支援室 羽田野真帆氏



「名古屋難民支援室」とは?
名古屋近隣に在住する難民が法的に保護され、安定して自立した生活が送れるよう支援する団体。また、難民支援のためのネットワーク作りや難民問題に関する理解促進を行う。

テレビのニュースなどで耳にするけれど、よく分からないという人が多い「難民」について、広く学びました。日本にやってくる難民は、世界のどんな国からどれくらいの人々が逃れているのかといった日本の難民事情を学んだ後、日本で難民認定を受けたディバック氏から経験談をうかがいました。後半のワークショップでは、日本人として、地球市民として、「どうしていきたいか、どうしていくのがいいのか、なぜそうしたいのか、そうすることでどう変化するのか」を考える時間を共有しました。参加者の皆さんのあたたかい心、迫られる現実への認識、前向きな未来志向の社会のあり方について知り、考えさせられる貴重な時間となりました。



第3回

難民のために
何ができるだろう?

【開催日時】 2016年12月10日(土)14:00～16:00

【参加者数】 22人

【講師】 シリア支援団体サダーカ 佐藤友紀氏



「シリア支援団体サダーカ」とは?
混迷するシリアへの緊急支援を目的として、青年海外協力隊やシリアを支援する関係者などの有志により発足した団体。「サダーカ」とはアラビア語で「友情」を意味する。

世界に存在する難民を肌で感じるために、シリア難民について知るドキュメンタリー映画「目を閉じればいつもそこに～故郷・私が愛したシリア～」の上映を行いました。政治的、経済的利害が複雑に絡み合い起こってしまった紛争によって、あたたかい家庭や生活が破壊され、居場所を失ったシリアの人々の現実や想いを知ることができました。ワークショップでは、前回のセミナーで出された意見を踏まえ、私たちにできることを考える時間を共有しました。映像を通して知るシリアの現実、多くの参加者にとって想像を超える衝撃的なもので、どうすればこうした言葉にならない悲しい状況を改善できるのか、こうした状況を生まない世界のシステムってなんだろうと深く考えさせられました。



TIAインフォメーション

TIAやボランティアグループのイベント・募集などの情報をお知らせします

各種イベントのご案内

日本文化紹介グループ

おひなさまの人形ずし作り

せんちやく
先着
20人

いつ	ねん がつ にち にち 2017年2月26日(日) 11:00~14:00
どこ	ちょうりしつ とよたさんぎょうぶんか かい キラ☆とよた調理室(豊田産業文化センター2階)
いくら	えん 500円
だれ	とよたし ちか す がいこくじん しょうがくはいいじょう 豊田市や近くに住む外国人(小学生以上)
もうしこ 申込み	ねん がつ にち にち 2017年2月5日(日) 10:00~TIA(0565-37-0400)

2017年度 子ども英語交流補助
ボランティア募集

内容 小学校での外国語活動の補助
(担任・ALTのデモンストレーションの補助、
ALTの通訳、子どもへの発言指導の補助)

対象 上記内容を遂行する能力を有する、
18歳以上で普通自動車免許を有する方

説明会 (先着50人)
新規ボランティア希望者は
説明会に必ずご参加ください。
【日時】3月10日(金) 14:00~15:30
【会場】とよたグローバルスクエア

申込み 2017年2月5日(日) 10:00~
問合せ TIA (0565-33-5931)

2017年度ボランティア登録(新規・更新)および賛助会員受付(新規・更新)は
2017年4月1日(土)~です。

TIAでのボランティア活動にはボランティア登録が必要
です。2017年度より、登録開始時期を変更します。

2017年度ボランティア登録

ボランティア登録

年間登録料 500円

TIA窓口にて登録用紙をご記入の上、
登録料を添えてお手続きください。

時期を問わずに受け付けていましたが、2017年度
より対象とする年度内の受付のみに変更します。

2017年度賛助会員受付

賛助会員 年会費 (1口以上)

個人: 1口 1,000円
法人・団体: 1口 10,000円

ご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

マイホームタウン



▼▼ PROFILE ▼▼
Ditsakorn Phiriyakrit
(ディサクコン・ピリヤクリット)さん
日本滞在約1年



イーペン祭り

私の故郷、チェンマイでは毎年11月に行われる
イーペン祭りがとても有名です。ろうそくや花な
どを飾ったクラトン(灯籠)を川に流して、川の
神様に感謝の気持ちを表します。夜にはコム
ローイと呼ばれるランタンが夜空にたくさん打ち
上げられるのですが、
その幻想的な美しさは
時間を忘れて見入って
しまうほど。花火もあがって
にぎやかです。



TIA職員が選ぶ!

TIAおすすめ図書「移民の宴」著者: 高野秀行

表紙をめくると目に飛び込んでくる写真に驚き、さらに、それらが全
て日本で撮られたものであることに
驚く。本書で取り上げられている10を
超える国や地域の多様性に富む食
文化が、もはや日本が立派な移民大
国(政府は認めていなくても)である
ことを雄弁に物語っている。ここ豊
田市も例外ではない。著者の豊かな
筆力により、海外にルーツを持つ
人々との共生の大切さに、今さらな
がら感じ入るおすすめの一冊です。



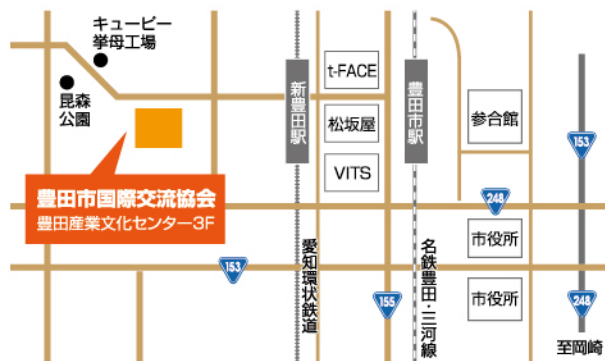
出版社: 講談社
出版年: 2015年9月15日

豊田市在住外国人の状況

国籍	人数	割合(%)	前月との比較
ブラジル	5,570	37.2	7
中国	2,658	17.8	-20
フィリピン	1,639	10.9	26
韓国 又は 朝鮮	1,264	8.4	0
ベトナム	859	5.7	-2
ペルー	693	4.6	-6
インドネシア	610	4.1	-8
ネパール	569	3.8	7
その他63か国	1,109	7.5	11
総数71か国	14,971	100.0	-47

豊田市総人口 **423,865**
外国人住民の割合(%) **3.53**

2017年1月1日現在豊田市調べ



編集後記

TIAが事務局を務める豊田市外国人おもてなし市民会議が昨年5月に発足し、
外国の方に楽しんでいただけるような参
加型交流プログラムを提案しています。
今号の表紙では、そのプログラムに参加
した方々にインタビューをし、彼らの国
の言葉で感想を語ってもらって記事にし
ています。多くの外国の方にこの取組み
を知ってもらい、地元の人々と交流する
きっかけになればうれしいです。(M)

編集・発行 公益財団法人豊田市国際交流協会(TIA)

〒471-0034 豊田市小坂本町1-25 豊田産業文化センター3階

TEL(0565)33-5931 FAX(0565)33-5950 Email tia@hm.aitai.ne.jp 月曜休館

<http://www.tia.toyota.aichi.jp/>

2017年2月1日発行(3,000部季刊)